

校長ダイアリー・シーズン3（令和7年8月）

日付	写 真	一言コメント
8月 16日 (土)		【校長 いい旅 夢気分】 サッカー部の全国大会出場に伴い、急遽、夫婦での九州旅行を計画し、四苦八苦しながら様々な予約をしました。 飛行機の窓から見える景色です。
		
		宮崎空港、そして宮崎駅前の樹木を見ると、完全に南国です。
		
		宮崎駅前には、「日向夏」の形をしたポストがありました。 アートですね！
		
		〈左〉「なんじゃこりゃ大福」という和菓子です。粒あんの中に栗と苺とクリームチーズが入っています。
		
		【校長ラーメン放浪記 in 宮崎】 宮崎辛麺（からめん）はご当地ラーメンで、真っ赤な激辛スープとコシの強い麺が特徴です。 『辛麺屋 樹元』という店に行きました。辛さの段階がなんと0辛から30辛まであるのです！
		
		〈左〉元祖辛麺 5辛 〈右〉みそ辛麺 8辛

8月
17日
(日)



【校長 いい旅 夢気分】
観光で「青島」に行きました。

「鬼の洗濯板」は長い間波に洗われ、固い砂岩層だけが板のように積み重なって見える奇石群です。



『青島神社』
海幸・山幸の神話で知られ、縁結びの社として全国から恋人たちや女性参拝者が多く訪れるそうです。



〈左〉「幸せの黄色いポスト」
青島に渡る弥生橋の手前にある幸せのシンボルで、フォトスポットです。

〈右〉マンゴースイーツです。
鳥居の形のクッキーが乗っています。



宮崎名物の食べ物シリーズです。

〈左〉チキン南蛮
〈右〉冷汁（ひやじる）



〈左〉宮崎地鶏の炭火焼

【校長ラーメン放浪記 in 宮崎】
宮崎駅にある『マルニ味噌ラーメン』です。

〈左〉宮崎味噌ラーメン
2種類の麦味噌をブレンドしてあり甘みが魅力。日向夏の果汁をアクセントに使用。

〈右〉鹿児島味噌ラーメン
厳選した原料を使用した甘く贅沢な味わい。枕崎産のかつおぶしがたっぷり乗っている。



8月
18日
(月)



①本日、いちご宮崎新富サッカー場にて、サッカー部の全国大会1回戦がありました。日豊本線の日向新富駅で下車しました。Suicaではなく、久々に切符を購入しました。のどかな所です。

試合前の様子です。

1・2年生の応援団も、バスを使って宮崎までやってきました。



1回戦の相手は、九州でナンバー1の中学校でしたが、一步も譲らず、大激闘でした。





結果は、0対1で惜敗でした。
しかしながら、全国大会に相応しい熱戦でした。
お疲れ様でした！



②【校長 いい旅 夢気分】
航空運賃の関係で、宮崎駅から博多駅まで、高速バスで5時間かけて移動しました。のんびりと読書をしていたので、とっても快適でした。



【校長ラーメン放浪記 in 博多】
〈1 軒目〉
『麺屋一雙 (いっそう)』は、骨の髄から旨味を最大限に引き出された豚骨スープに、「豚骨カプチーノ」と呼ばれる泡が浮かぶ極上の仕上がりです。



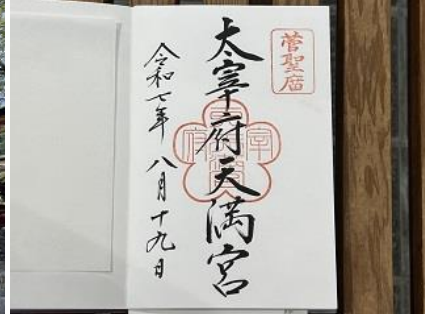
〈2軒目〉

『麺屋たいそん』の「屋台豚骨ラーメン」は、豚ゲンコツと頭骨をじっくり10時間かけて炊き上げた、あっさり豚骨スープです。

（もう1種類、「濃厚豚骨ラーメン」もありました。こちらは20時間強火で炊き上げたスープとのこと。ちょっとお腹がいっぱいで・・・）

博多名物の「一口餃子」も美味しかったです。

8月
19日
(火)



【校長 いい旅 夢気分】

最終日は、『大宰府天満宮』に行きました。平安時代の学者である菅原道真が祀られています。学業成就や合格祈願などのご利益があります。



〈左〉夏の間、涼しげな音が響く「風鈴」が1000個も吊るされています。

〈左〉ここのおみくじの色は季節ごとに変わるとのこと。今は水色でした。ずらっと並ぶとアートですね！



〈右〉受験生である3年生のために、お守りを購入しました。これで何もかもすべてうまくいくはずです！



明太しゅうまい

明太茶漬け

明太フランスパン



梅ヶ枝餅（うめがえもち）



ゆずスムージー



酢モツ



とり皮（鶏の首の皮が串にぐるぐる巻いてある）



一口餃子



ということで、4 日間の楽しい旅になりました！